

# 原市場聖書教会

## 週報

NO. 726

### 年間聖句

主によって 人の歩みは確かにされる。  
主はその人の道を喜ばれる。  
その人は転んでも、倒れ伏すことはない。  
主が その人の腕を支えておられるからだ。  
詩篇 37 篇 23～24 節



**2019. 3. 3**

# 主 日 礼 拝

2019年 3月3日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 受付：関久美子姉  
パワーポイント：本多悟兄 感謝の祈り：渡辺愛秀兄

賛	美	「主イエスの十字架の血で」	—	同
祈	り		司 会	者
今 月 の 賛 美		「パワー オブ ユア ラブ」	—	同
使 徒 信 条			—	同
主 の 祈 り			—	同
賛	美	聖歌309番「しずかに待てわがたまよ」	—	同
献	金		—	同
感 謝 の 祈 り			渡 辺 愛 秀 兄	
賛	美	聖歌396番「十字架のかけに」	—	同
聖 書 朗 読		マタイ21章12節～17節	司 会	者
説	教	「主のみもとで礼拝する大切さ」	若 村 和 仁 師	
黙	禱		—	同
賛	美	聖歌118番「神の賜う愛」	—	同
聖 餐 式			若 村 和 仁 師	
賛	美	福音讃美歌259番「ともにパンを分け合おう」	—	同
頌	栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝	禱		若 村 和 仁 師	
後	奏		奏 楽 者	
報	告		司 会 者	

●礼拝後昼食会があります。

大人(中学生以上) 200円

子供(小学生) 100円

初めての方、乳幼児無料です。



# 「主のみもとで礼拝する大切さ」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

## マタイ21章12節～17節

12 それから、イエスは宮に入って、その中で売り買いしている者たちをみな追い出し、両替人の台や、鳩を売る者たちの腰掛けを倒された。

13 そして彼らに言われた。「『わたしの家は祈りの家と呼ばれる』と書いてある。それなのに、おまえたちはそれを『強盗の巣』にしている。」

14 また、宮の中で、目の見えない人たちや足の不自由な人たちがみもとに来たので、イエスは彼らを癒やされた。

15 ところが祭司長たちや律法学者たちは、イエスがなされたいろいろな驚くべきことを見て、また宮の中で子どもたちが「ダビデの子にホサナ」と叫んでいるのを見て腹を立て、

16 イエスに言った。「子どもたちが何と言っているか、聞いていますか。」イエスは言われた。「聞いています。『幼子たち、乳飲み子たちの口を通して、あなたは誉れを打ち立てられました』とあるのを、あなたがたは読んだことがないのですか。」

17 イエスは彼らを後に残し、都を出てベタニアに行き、そこに泊まりました。

# 今月の賛美

## パワー オブ ユア ラブ ＜雅歌1:4＞

Geoff Bullock 作詞  
作曲  
スリヤ佐野 一夫・田村謙次 訳詞

わがこころ — つくりかえ たまえ — あふれで  
そのみかお — あらわした まえ — わがうち

るに めぐみ — の な か — で —  
におられ — る 主 によ

わがよ わさ — 取り去りた まえ — ちか — らづ  
わがお もい — みこころの なか — ひびつくり

よか え いて あなたの あい — で —

み — そばに — だきよせた — まえ

あ — あなたの — あいのな — か — わ

し — のよう — に わたしはの — ぼる 主にいなか

れ いまはばたく 主イエスの あい — で —

© 1992 Nightlight Music/Word Music  
(Original Title: The Power of Your Love)

# 使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、  
三日目に死人の内よりよみがえり、  
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。  
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。  
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、  
聖徒の交わり、罪のゆるし、  
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。  
アーメン

# 主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ  
願わくは御名をあげさせたまえ  
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を  
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを  
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ  
われらを試みにあわせず 悪より救いいただいたまえ  
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり  
アーメン

# 御言葉メール紹介

★ 2019年2月28日御言葉

ヤコブの手紙 2章 14～17節

14 私の兄弟たち。だれかが自分には信仰があると言っても、その人に行いがなければ、何の役に立つでしょうか。そのような信仰がその人を救うことができるでしょうか。

15 兄弟か姉妹に着る物がなく、毎日の食べ物にも事欠いているようなときに、

16 あなたがたのうちのだれかが、その人たちに、「安心して行きなさい。温まりなさい。満腹になるまで食べなさい」と言っても、からだに必要な物を与えなければ、何の役に立つでしょう。

17 同じように、信仰も行いが伴わないなら、それだけでは死んだものです。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●今日の個所は厳しい個所ではありますが、この個所を通して神様が伝えたいことは、救われるためには「行いと結果が必要だ!」ということではなく、「単なる知識としての信仰」「儀式主義の信仰」に対して、ただ知識だけの「信仰」であったり、儀式をこなすだけの「信仰」にならないように語っているのです。

もちろん魂の救い（天の御国へ行くこと）は、人間の行いではいけないのです。神様の前に自分の罪を認め悔い改め、救い主イエスキリストの十字架の愛を信じることなのです。エペソ人への手紙 2章 8～9節にはこのようにあります。

「8 この恵みのゆえに、あなたがたは信仰によって救われたのです。それはあなたがたから出たことではなく、神の賜物です。9 行いによるものではありません。だれも誇ることはないためです。」

とあります。ですから、私たちが天国に行けるかどうかは、自分の力ではなく、イエス様の十字架の愛の恵みによるのです。それを信じる信仰によって救われているのです。そもそもその信仰も、神様からのプレゼントだと語られています。私たちは、いま生きている事自体すべてが神様から与えられたプレゼントです。

ではなぜ?行いによるのではないのか?プレゼントだと人間甘えないか?などの疑問が出てくるかと思います。しかしそれは、神様との関係が回復し、天国に行けるかどうかについての事なのです。神様との関係を回復するには、私たちの力では、どうしようもできなことです。神様の恵みであるイエス様の十字架の愛を、悔い改めの心をもって素直に受け入れるしかないのです。人間は、努力により救いを得るのであれば、努力した自分を誇ってしまい神様の恵みを恵みとして感謝できなくなります。そして、自分の努力を認めてほしいという高慢な心になってしまうのです。神様の前で人間が高慢になることは神様の喜ばれることではないのです。

今日の個所は、その基本があって、「単なる知識としての信仰」「儀式さえやれば大丈夫」という形だけの信仰になるのではなく、この神様の恵みを感謝し、日々の生活の中で行動が伴う者になれるよう祈り求め続けていきたいものです。

単なる知識、儀式でとどまらず、実際に困っている人に愛の行動ができなければ、知識も、儀式も何の意味もないのです。厳しいですが、本当にその通りですね。実践できるよう共に求めていきたいですね。では、今日の歩みの中で実践できるよう祈ります。

原市場聖書教会  
若村和仁

# 報 告

☆聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

☆3月10日(日) 14:00~16:00 ハレルヤキッズスペシャル「チョコレートフォンデュ&英語で遊ぼう!」を企画します。親子でご参加ください。奉仕できる方も募集しています。

☆公示：日本同盟基督教団教規第47条に従って、定期教会総会を下記の通り開催いたします。

- ・日時：3/3(日) 13:30より
  - ・場所：原市場聖書教会礼拝堂
- 教会員の方はご参加お願いいたします。やむを得ない事情で出席できない方は、委任状の提出を若村師または、若村めぐみ姉までお願いいたします。

## 3月の誕生日

23日 渡辺恵姉 26日 本多崇兄

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・3月6日(水) ソレイユ(ママさんコーラス指導) (場所：ひかり幼稚園)
- ・3月7日(木) NPO 法人あまやどり (場所：高麗聖書教会)

## 本日午後の予定

☆礼拝後、自家焙煎コーヒーと昼食をご用意しています。ご自由にお交わり下さい。

☆13:30～ 定期教会総会(場所：礼拝堂)

## 次週(3月10日<日>)

司 会：本多崇兄

聖 書：マタイ21章17節～22節

説 教：「信仰と行いの関係」 若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：「聞こえてくる」 今月の賛美「パワー オブ ユア ラブ」

聖歌239、聖歌231、聖歌201、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：本多節子姉

## 先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
2月24日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	6人			
	礼 拝	6人	7人	10人	23人
	夕 礼 拝		1人	1人	2人
			※夕拝の内1名は午前礼拝も出席		
2月27日(水)	祈 禱 会		1人	5人	6人

## 集会案内

3月5日(火)	こひつじタイム(子育ての学び) 会費300円	10:30～13:00頃
3月6日(水)	祈り会	10:30～12:00頃
3月8日(金)	聖書を読む会(越川宅)	10:00～11:30
3月10日(日)	ハレルヤキッズ	9:30～10:15
	礼 拝	10:30～12:00
	ハレルヤキッズスペシャル(英語で楽しもう)	14:00～16:00
	夕 拝	17:00～18:00

# 頌 栄

## 聖歌383

### 「ちち・みこ・みたまの」

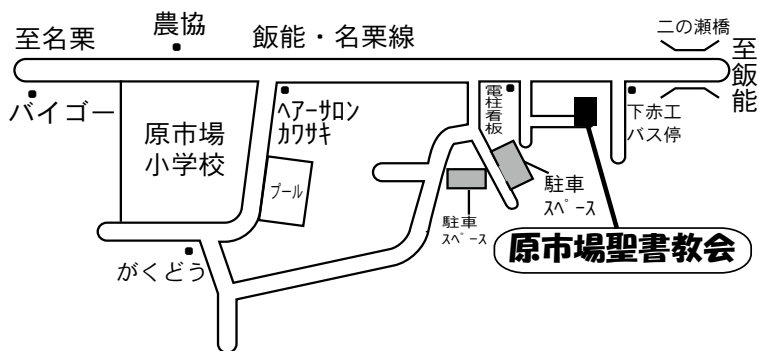
To Father, Son, and Holy Ghost  
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE  
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ ややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか

わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



教会ホームページ <http://www.geocities.jp/haraichibaseisyo/> Eメール [hibawaka@aol.com](mailto:hibawaka@aol.com)

#### ■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



## 原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-980-6442

牧師:若村和仁